前・長生村長

石井としお通信

ホームページは「石井としお」で検索

2018 年 2 月第 120 号
石井としお後援会発行
部内討議資料
長生村七井土 1387-2
電話 090-3094-0321

村議会選挙 16 を超える激戦

年明けから厳しい寒さと雪も降りました。野菜が高騰し消費者、農家も収量が減って困っています。暖かくなる日が待ち遠しいこの頃です。今号では石井としおの今後の活動に向けた 5 つの目標をお知らせします。

―八積駅で朝のご挨拶―

「議員の活動報告ほしい」

4月 22 日投開票の村議会選挙に向けて定数（16 名）を超える方々が名乗りを上げ活動をスタートしています。村政アンケートでは「議員から活動報告が欲しい」「議員の活動が見えない」「村の情勢を知りたい」との声が多くありました。有権者の要望に応えられる議員を選ぶには、活動に耳を傾け資料に目を通すことが必要です。過去の投票率は 79%（1998 年）→63%（2014 年）で徐々に低下しています。村を良くするにも悪くするにも大切な議会議員選挙です。今回は 18 歳から投票できます。是非、投票する方を増やしたいものです。

デマンドタクシー 横芝光町を取材

～外出が便利に

デマンドタクシー（事前登録・予約申込型）の利用が増えている横芝光町を訪ね役場企画課の職員に伺いました。（H30,1,10）。◆「町には福祉タクシーもあるが、デマンドタクシーを平成 26 年度より実施し、毎年利用者が増えています。今は月 1200 人ほどの利用です（人口約 2 万 3千人）。予約は事前に登録した町民（制限無し）が、利用 1時間以上前にします。利用時間は月～土曜日の朝 7 時から 18 時までです。行けるのは町内だけで、役場、商業施設、駅、病院、買い物など。一回 300 円です（小学生、高齢者、障がい者は半額）。タクシーを 3 台契約（3 会社）し、受付は商工会議所に委託。運行は便利・公平・高効率が基本です。」

「月に 4・5 回は利用で便利」

当日、役場で用を足してから病院まで行く方に話を聞きました。「月に4・5回利用しています。安くて便利なのでなくてはならない足です」。ドライバーさんは「今日は一日、デマンド専用の仕事です。喜ばれるのでいい仕事です」とのこと。長生村でも早急に実現したいと思いました。

村政アンケートより・村民の声②

今回の村政アンケート報告は説問4～7と9となります。郵送で頂いた方、FAXで頂いた方、直接届けて頂いた方、書いて頂きながら回収できなかった当方の不手際などもあったかと思います。沢山の方々にご協力を頂き、本当にありがとうございました。以下、項目別に報告します。

4 医療について

特に多かった回答は国保税の値下げが「111」人。各種健診の補助が「110」人でした。
※村民から寄せられた声です。
◆総合病院を作ってほしい。◆土日でも見てくれる医療機関の充実をしてほしい。◆24時間見てもらえる医療体制を確立してほしい。◆健康維持・体力増進ができる施策の拡充や推進をねがいます。

5 農産業・観光について

遊休地対策「184」人後継者対策が「150」人。鳥獣被害対策「146」人。観光対策が「132」人。新規就農者対策「105」人。でした。
※村民から寄せられた声です。
◆農機具が壊れたら購入できないので、壊れたら農業を辞めるしかない。◆小規模でも農地を購入できるようにしてもらいたい。農業委員会の規制が厳しい。◆若者、年配者の働く場所を村内に作ってほしい。◆太陽光発電の規制をしてほしい。貴重な緑がなくなってきています。◆役場西側の土盛りの解決を願います。◆ウォーキングのできる環境整備を村内にもっと作ってほしい。

6 環境問題について

雨水排水道路対策が「257」人。防犯灯の設置「246」人。カーブミラーの設置「138」人でした。
※村民から寄せられた声です。
◆交差点や通学路に防犯カメラを設置し、村民や子供達の安全確保してほしい。
◆農業用排水路の整備、一松地区がとくに整備されていない。土水路が多いので草が茂って草刈が大変です。◆内谷川支線の整備も必要です。役場近くの土手が崩れています。早急に対策してください。◆カーブミラーが冬場は曇って見えません。危険です。
◆空家対策の具体策として、サーファーなどを受け入れたり、シェアハウスにしたり、お茶のみで近所の人が寄れる場所として使えないものか。◆八積駅周辺に駐車場を作ってほしい。現在、日々に預けるところがないので不便です。◆幸福の科学の建造物が増えています。今どうなっているか、今後の計画など知らせてほしい。

7、防災対策について

一松海岸の浸食対策「223」人。避難施設の建設「142」人。避難道路の整備「138」人。自主防災対策「56」人。でした。
※村民から寄せられた声です。
◆避難道路の誘導標識が少ないので増やしてほしい。◆高根地区にも築山など、防災施設を作ってほしい。◆長生茂原線の県道路を上り2車線にし、災害の時に素早く非難できるようにしてもらいたい。◆防災情報の発信が遅い。もっと素早く村民に発信してほしい。◆防災訓練に中学校の生徒も参加してもらったらどうか。被災地の経験では中学生が小学生を避難誘導して尊い命が助かっています。

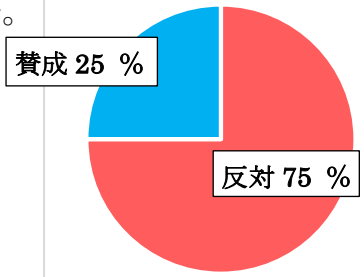
9、八積駅周辺整備について

この説問に対する回答で最も多かったのは「分からないうちに進めている」「財源が心配」「国からの補助金があるのか」「人口が減って行くのに多額のお金をかける必要があるのか」などでした。

※当初の計画は 16 億円でしたが、今回は公民館、認定こども園、給食センターなどが加わり43億円となります。役場の説明では「コンパクトシティーだから補助金は半額出る」との説明です。※村民からの声です。

◆人口が減る中、駅利用者も減っていくと思うので計画には反対。◆計画が過大すぎる。◆駅は学生と村の一部の人しか使わない。お金をかけすぎだ。◆エレベーターだけは特に設置してほしい。◆朝の混雑だけは解消できないものか。

八積駅周辺整備計画に



回答：460 人

アンケートから中間の報告です

今回の集計で寄せられた声の多くは①介護保険料・国保税の値下げ②各種検診への補助③遊休地対策、後継者対策④雨水排水対策、農業用排水の整備⑤防犯灯やカーブミラーの増設整備⑥一松海岸の浸食対策、避難施設の建設⑦八積駅周辺の整備については多額な建設費であり、村政アンケートでは「反対が多数」でした。村は、この事業にかかる借金と事業別の建設費を明らかにした住民説明が必要です。次号 121 号では、説問の 8、10~12 を含めた全体の集計と報告③となります。

九十九里浜浸食対策検討会議

～千葉県が開催第三回会議～

一松海岸の浸食には村民の高い関心があります。県主催の会議がありましたので傍聴してきました（H30,1.15）。「今後の対策として、①緊急対策として白子町中里海岸と長生村一松海岸に 30 年かけて海岸線を 40m 伸ばす。②沖に 200m の幅で離岸堤を作る。③年間 2.5 万㎥ のサンドリサイクル（養浜）を行う」の案が示されました。後日、詳しく報告します。（今後、県のホームページでも見られるようになります）

編 集 後 記

◇新成人の皆様、成人おめでとうございます。これからも学業に、仕事に、余暇に、有意義な人生を送ってください。石井としおが皆様に訴えたいことは平和が一番ということです。今の平和憲法を大切にしましょう。

◇村は平成 30 年度より公民館の建設に着手します。村民公募で仮称「公民館建設利用検討委員会」などの設置を要望します。工事完了してから「使いづらい」となっては困ります。

◇アンケートに医療への不安の声が多くありました。県の夜間・休日の無料電話相談があります。救急車を呼ぶ前に＊子ども（15 歳未満）:「＃8000」番。午後 7 時～翌日午前 6 時　＊一般（15 歳以上）:「＃7009」番。午後 6 時～11 時（日祝日は午前 9 時～午後 11 時）となっています。

◇石井としお後援会事務所は七井土交差点近くの自宅です。　090―3094-0321